

H118 観光ビジネス論	
英名科目名	Tourism Business
大学名	京都文教大学
連絡先	教務課 TEL 0774-25-2426 FAX 0774-25-2498
担当教員	片山明久（総合社会学部総合社会学科）
開講期間	2021年04月05日(月)～2021年07月22日(木) 4講時 14時40分～16時10分（毎週月曜日）
開講形態	前期・春学期 開講曜日・講時 月曜日 4講時
単位数	2 履修年次 2年次以上
会場	科目開設校キャンパス
授業定員	80
単位互換生定員	10 京カレッジ生定員
試験・評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ・学期末試験 / Final Examination（評価割合）40% 課題に対するレポートを提出してもらいます。レポートでは、課題に対する調査報告と共に、考察において自分の意見とその根拠が論理的に述べられていることを重視します。 ・学期中の試験 / Mid Term Examination（評価割合）30% 課題発表の発表内容を評価の対象とします。 ・平常点評価 / Performance in Class（評価割合）30% 出欠の状況、並びに毎回のコメントシートのうち評価に値すると判断されたものには加点します。
超過時の選考方法	書類選考
受講料	科50,000（登10,000 履40,000）
別途負担費用	無し
その他特記事項	<p>教室については、決定次第、「お知らせ」へ掲示します。不明な点があれば連絡先まで問い合わせください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教員からのメッセージ 観光に関わる仕事の面白さは、何によりもそれが人と関わる仕事あること、そして人の喜びがダイレクトに感じられる仕事であることに尽きます。観光ビジネスがどのように成長してゆくかということも大事なことです。観光がどのように人の役に立つのか、どのように人を精神的に豊かにするのか、観光ビジネスは其中でどのような役割を担えるのか。こんな視点からも観光ビジネスを見てみたいと思います。将来、観光ビジネス関係や余暇・レジャー関係の仕事に就きたい人に役に立つ講義です。 ・教員との連絡方法 katayama.akihisa@gmail.com までメールを下さい。
パッケージ科目	
低回生受講推奨科目	
講義概要・到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・講義概要 授業の概要 本講義では、まず日本の観光ビジネスの概要をつかみ、航空やホテル、鉄道、テーマパークなど様々な観光ビジネスの業務内容を事例を参照しながら業種別に学習してゆきます。次に、特に観光ビジネスの中心となる旅行会社を詳しく見てゆきます。内容としては、旅行会社のその経営戦略、個人旅行、商品企画に分けて理解してゆきます。また、旅行会社の経営戦略上必要となる観光マーケティングについてもその中で学習します。最後にグループ別の課題発表として、観光ビジネス業界の任意の会社を1社取りあげ、その会社に対する調査を発表してもらいます。 ・到達目標 観光ビジネスに関わる基礎的な知識が習得できます。 今日の観光ビジネスにおける課題を理解し、それに対して考える力を身につけることができます。この力は将来的に観光ビジネス業

界への就職を希望する人にとっては、必要となる力です。

課題発表での学びを経て、会社の現状を調査する能力、並びに現状の課題に対して解決の方向性を考える能力を向上させることができます。

講義スケジュール

- 1 ガイダンス～観光ビジネスを概観する（分類・構図・キーワード）
- 2 観光ビジネス業界研究 - 航空業界の概要
- 3 観光ビジネス業界研究 - 航空業界の現状
- 4 観光ビジネス業界研究 - ホテル業界の概要
- 5 観光ビジネス業界研究
- ホテル業界事例研究（星野リゾートを予定）
- 6 観光ビジネス業界研究 - 鉄道業界の概要
- 7 観光ビジネス業界研究
- テマパークについて（東京ディズニーリゾートを予定）
- 8 旅行会社を知る 1 - 経営について
- 9 旅行会社を知る 2 - 個人旅行
- 10 旅行会社を知る 3 - 商品企画
- 11 旅行会社を知る 4 - 添乗業務
- 12 課題発表 1
- 13 課題発表 2
- 14 課題発表 3
- 15 観光ビジネスの本質について～授業全体のまとめ

教科書 指定しません。
事前に授業で使用するレジュメを配信しますので印刷して授業に持参して下さい。またレジュメは必ず読んだうえで授業に参加して下さい。

参考書 高橋一夫・大津正和・吉田順一編著『1からの観光』、碩学舎、2010年